

アブラハムへの神の約束: God's promise for Abraham

主はアブラムに言われた、「あなたは国を出て、親族と父の家を離れ、わたしが示す地に行きなさい。わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなる者としよう。あなたは祝福の基となる。あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地のすべてののやからは、あなたによって祝福される」。アブラムは主が言われたように旅立った。ロトも彼と一緒にであった。アブラムはハランを出たとき七十五歳であった。

アブラムが九十九歳の時、主はアブラムに現れて言われた、「わたしは全能の神である。あなたはわたしの前に歩み、全き者であれ。わたしはあなたと契約を結び、大いにあなたの子孫を増す」。アブラムは、ひれ伏した。神はまた彼に言われた、「わたしはあなたと契約を結ぶ。あなたは多くの国民の父となる。あなたの名は、もはやアブラムとは言われず、あなたの名はアブラハムと呼ばれる。わたしはあなたを多くの国民の父とするからである。わたしはあなたに多くの子孫を得させ、国々の民をあなたから起そう。また、王たちもあなたから出るであろう。わたしはあなた及び後の代々の子孫と契約を立てて、永遠の契約とし、あなたと後の子孫との神となる。わたしはあなたと後の子孫とにあなたの宿っているこの地、すなわちカナンを永遠の所有として与える。そしてわたしは彼らの神となる」。神はまたアブラハムに言われた、「あなたと後の子孫とは共に代々わたしの契約を守らなければならない。あなたがたのうち男子はみな割礼を受けなければならない。これはわたしとあなたがた及び後の子孫との間のわたしの契約であって、あなたがたの守るべきものである。あなたがたは割礼を受けなければならない。それがわたしとあなたがたとの間の契約のしるしとなる。あなたがたのうちの男子はみな代々、家に生れた者も、また異邦人から銀で買い取られた、あなたの子孫でない者も、生れて八日目に割礼を受けなければならない。あなたの家に生れた者も、あなたが銀で買い取った者も必ず割礼を受けなければならない。こうしてわたしの契約はあなたがたの身にあって永遠の契約となる。割礼を受けない男子は民から断ち切られる」。神はまたアブラハムに言われた、「あなたの妻サライは、その名をサライと呼ばず、その名をサラと言いなさい。わたしは彼女を祝福し、また彼女によって、あなたにひとりの男の子を授ける。わたしは彼女を祝福し、彼女を国々の民の母とする。彼女から、もろもろの民の王たちが出てくる」。

コメント: 神は一方的にアブラハム(アブラム)を選びご自分の民としました。アブラハムはノアの子であるセムの子孫です。神は系図を大切にされるようです。しかし後には、系図に含まれない人もアブラハムと同じように祝福を与られます。神はアブラハムと契約を結ばれました。アブラハムと彼の子孫、およびアブラハムに属する者に永遠の祝福を与えるという契約である。そのしるしとして、割礼が書かれてあります。アブラハムの子孫であるユダヤ人は、しるしとして割礼を受けます。割礼を受けないと民から断ち切られると書かれてあります。

新約聖書で、アブラハムの子孫とは誰を示すと書かれているのでしょうか。ガラテヤ 3 章 7～8 節『7 ですから、信仰によって生きる人々こそアブラハムの子である、と知りなさい。8 聖書は、神が異邦人を信仰によって義とお認めになることを前から知っていたので、アブラハムに対して、「すべての異邦人が、あなたによって祝福される」と、前もって福音を、告げました。』【7 Therefore know that only those who are of faith are sons of Abraham. 8 And the Scripture, foreseeing that God would justify the Gentiles by faith, preached the gospel to Abraham beforehand, saying, “In you all the nations shall be blessed.”】26・29 節『26 あなたがたはみな、キリスト・イエスにある信仰によって、神の子なのである。29 もしキリストのものであるなら、あなたがたはアブラハムの子孫であり、約束による相続人なのである。』【26 For you are all sons of God through faith in Christ Jesus. 27 For as many of you as were baptized into Christ have put on Christ. 29 And if you are Christ's, then you are Abraham's seed, and heirs according to the promise.】イエス・キリストを信じる信仰により、アブラハムの子孫であると書かれています。割礼についても書かれています。5 章 6 節『キリスト・イエスにあって大事なものは、割礼を受ける受けないではなく、愛によって働く信仰なのです。』【For in Christ Jesus neither circumcision nor uncircumcision avails anything, but faith working through love.】旧約聖書は、昔に書かれたものですが、今の時代にあっても、有効であり、信仰により神の祝福に与ります。割礼がなくても。